



最新仕様で燃費性能向上

RORO貨物船 デイブレイクスベル



DATA

船名…デイブレイクスベル
船種…RORO（ロールオン・ロールオフ）貨物船
所有…プリンス海運
船籍…神戸港
全長…149.5m
総トン数…7971ト
速力…20.5ノット
入港頻度…月4回ペース



■ 木曜日隔週企画 ■

プリンス海運（神戸市）が運航するRORO貨物船「デイブレイクスベル」は、昨年9月に就航した新造船。乗用車やトレーラーシャシーの貨物などを積み込み、同社の「北航路」で活躍している。

拠点となる川崎港（神奈川県）を出港後、追浜（同）、仙台、苫小牧（北海道）、八戸の各港を経由。川崎では主に建設重機や中古車を、日産自動車の主力工場がある追浜では新車などを積んで輸送する。

載貨重量トンは5280ト。乗用車600台、トレーラーシャシー50本の積載

が可能。最新の仕様で荒波に強い船体になったほか、荷役の効率性や燃費性能が大きく向上した。

デイブレイクスベルは、日本語で「夜明けの鐘」を意味する。東日本大震災で被害を受けた宮城県石巻市の造船会社に発注し、被災した東北地方に夜明けの鐘が鳴り響くように一との思いを込めて名付けた。

北航路では同型船の「玄武」も運航されている。プリンス海運八戸営業所は「全国に八戸発の貨物を増やしていきたい」と意欲を示す。

（松原一茂）